

CDP レポーターサービス

CDP Worldwide Japan
2023年11月



レポーターサービスとは？

企業の環境スチュワードシップへの歩みを加速させるためのサポートをします。

▼ 各企業に合わせたCDPの質問書及びスコアリング基準の理解促進を支援し、開示の質を向上させることができます。

▼ CDPのデータから戦略的な価値のある分析を通じて、ベストプラクティスを特定することができます。

▼ CDPが主催するキャンペーン・ビルディングに関するイベントを通じて、先手を打ち、サステナビリティ戦略を強化することができます。

レポーターサービス原則

レポーターサービスへの入会は、CDPスコアが上がることをお約束するものではありません。

- ▼ レポーターサービスは、CDPのミッション及びプログラム（気候変動、フォレスト、水セキュリティ）のゴールの達成を加速し、より持続可能かつ低炭素経済への備えができるよう、企業の実務を改善することを目的としています。
- ▼ レポーターサービスは、一般に公開されているCDPのガイダンス及びスコアリング基準のみに基づいています。
- ▼ レポーターサービスでは、企業への仮採点や採点に関する分析を提供しておりません。

"レポーターサービスの担当者は、CDPテクニカルチームや採点チームの一員ではなく、また、採点運営委員会のマネジメントにおける役割もないため、採点の決定に影響を与えることはできません。"

レポーターサービス原則文書は[こちら](#)
利益相反に関する採点方針は[こちら](#)

レポーターサービスの支援内容

企業の環境スチュワードシップへの歩みを加速させるためのサポートをします。



開示支援



データ
分析



イベント

Disclosure. Insight. Action.

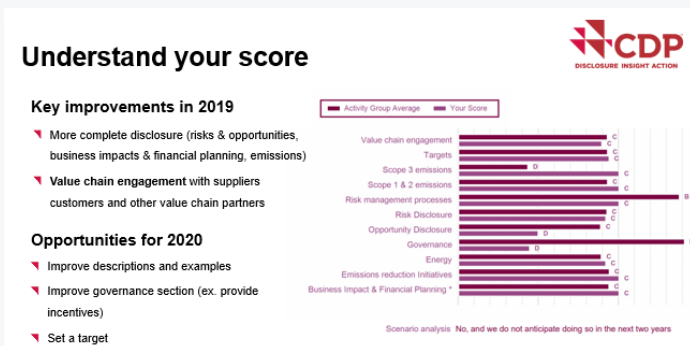
開示・知見・行動

開示支援：概要



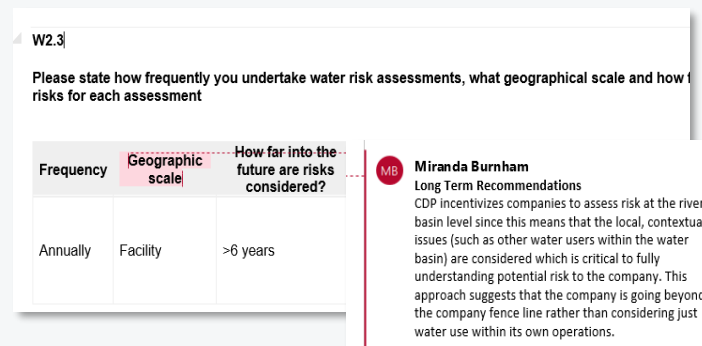
CDPへの開示の質を向上させ、サステナビリティ戦略を強化するために、CDPの担当スタッフが1対1で対応します。

スコアフィードバック



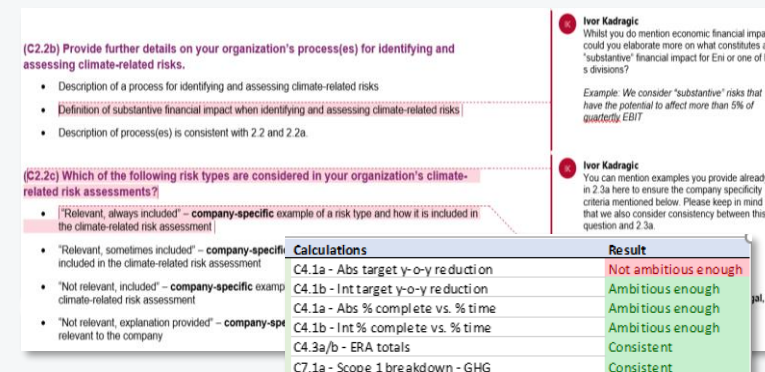
2023年回答のCDPスコアへのフィードバック、及び、環境に関する取組の優先順位付けや、重要な次のステップを特定するための戦略的な提言をします。

ギャップ分析



2023年回答を分析し、スコアリング基準（ベストプラクティス）に照らしてギャップのある箇所を特定し、また2024年の質問書変更についてお伝えします。

ファイナルレビュー

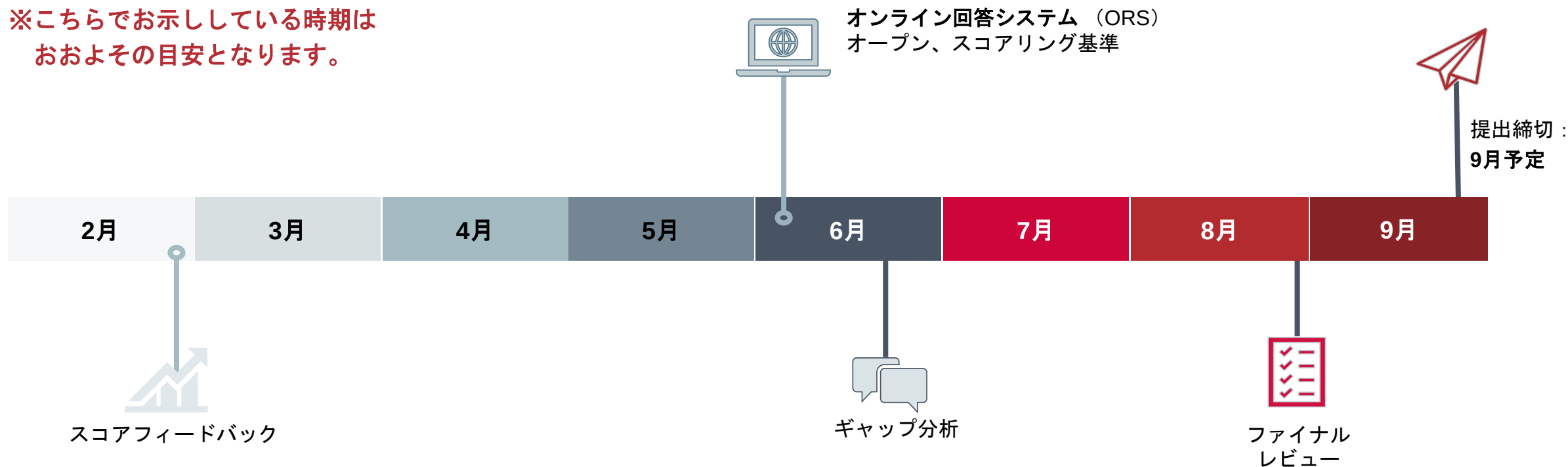


締切前に回答案をレビューし、残っているギャップを特定し、回答提出前の最終チェックを行います。

開示支援：タイムライン

開示のタイムライン及び重要なタッチポイント

※こちらでお示ししている時期は
おおよその目安となります。



----- CDPの担当スタッフ（アカウントマネージャー）が継続的にサポートします --

開示支援：FAQ 1/3

▼ 回答の仮採点はしてもらえますか？

レポーターサービスでは仮採点は実施しておりません。CDPではスコアリング業務とレポーターサービス業務は明確に区別されており、レポーターサービスの業務として点数をつけることはしておりません。また、実際のスコアリング業務の中で、レポーターサービスのスタッフがメンバー企業の採点に関わることはありません。

▼ 回答の作成をしてもらうことは可能ですか？

レポーターサービスでは、回答企業のご担当者に自社の状況を把握し、自ら報告をしてもらうということが重要であると考えており、代筆はしておりません。より明確な回答にするためのアドバイスをさせていただきます。

▼ どこまでレポーターサービスで相談することができますか？

CDPの質問書の意図や評価基準の考え方についてご相談いただくことができます。それを超えた部分（生物多様性の戦略策定、スコープ3の排出量算定等）については可能な範囲でコメントいたしますが、サービスの提供はお約束しておりません。レポーターサービスの範囲を超えるお問合せにつきまして、CDPの認定パートナーをご紹介します。

開示支援：FAQ 2/3

▼ 対面での打合せは可能ですか？

オンライン会議のみとさせていただきます。

▼ オンライン会議の追加は可能ですか？

3回（スコアフィードバック、ギャップ分析、ファイナルレビュー）に限らせていただいております。追加の対応はしていません。なお、Emailでのお問い合わせについては、随時受け付けておりますので、オンライン会議後に追加で質問がございましたら、Emailでお問い合わせください。

▼ レポーターサービスを活用することでCDPスコアはアップしますか？

スコアアップのお約束はしていません。レポーターサービスは企業の取組／情報開示の質を改善いただくことを目的としており、ベストプラクティス（評価基準）に照らして、改善の余地がある箇所をお伝えしております。CDPスコアの向上は、取組／情報開示の質を改善していただく中で、結果としてついてくるものと捉えております。市場への質の高い情報の提供も重要であると考えており、正しくない報告がされている場合には、スコアダウンにつながることもお伝えします。（例：不明な値については、0と報告することは認められず、値が把握できるまではブランク（空白）とすることが正しい情報開示となります）

開示支援：FAQ 3/3

▼ レポーターサービスのメンバーでないと得られない情報はありますか？

CDPの質問書に関する情報（質問書、評価基準、報告ガイダンス、技術ノート 等）は、全てウェブサイト上で公開しており、どなたでもご覧いただけます。また、不明点がある場合には、japan@cdp.net へどなたでもお問合せいただけます。ただし、全社向けの窓口ですと、一社に対して提供できる支援に限りがございます。レポーターサービスのメンバー企業に対しては、専属のスタッフを配置することで、公開されている情報について、より迅速で、より深い支援を提供しております。

▼ 開示支援の言語はどのようにになりますか？

日本人スタッフが日本語で対応いたします。担当スタッフは日本語と英語の両方を読むことができますので、貴社回答の言語は日本語でも英語でも問題ありません。また、ファイナルレビューの際の回答ドラフトについて、なるべく最終形に近いことが望ましいですが、二つの言語が混在している状態（一部英訳がまだできていない状態）でもレビューは可能です。ギャップ分析とファイナルレビューで提供する資料は、貴社の回答をワードファイル形式でエクスポートしたものを使用しますが、この資料では、質問文、表の列/行の名前、選択肢などは英語で表示されます。

データ及び分析ツール

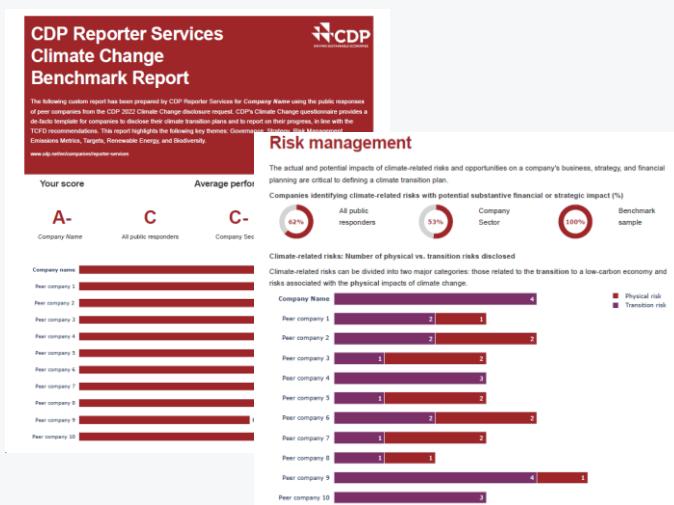


同業他社をベンチマークし、データ分析により、ベストプラクティスを特定することができます。

セクター別データ抽出 (エクセル/各社の回答言語)

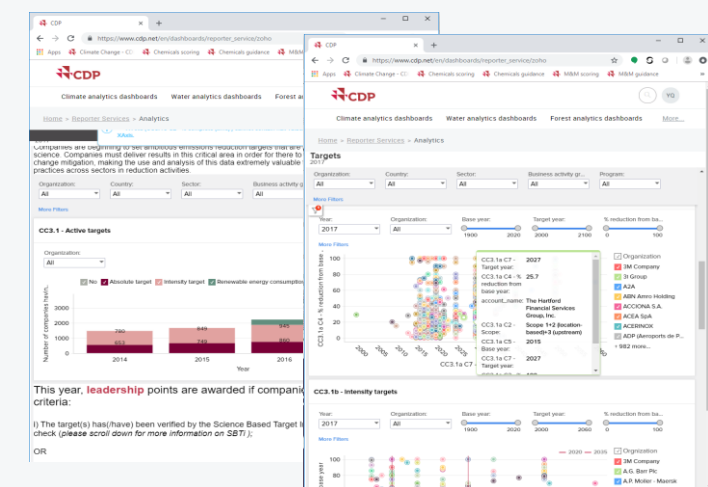
すべての設問について、貴社と同じセクターに属する企業の公開回答をご提供いたします。

比較分析レポート (PDF/英語)



主要なCDPのデータポイントについて、選択した最大10社の企業とパフォーマンスを比較することができます。

アナリティクス (オンラインダッシュボード/英語)



視覚化された戦略的データポイントを利用することができます。セクターや地域別のフィルターを活用した分析が可能です。

イベント



サステナビリティの第一人者や専門家を招いたウェビナーにご招待します。

分析ノート

- ▼ SBT及びネットゼロ基準
- ▼ 気候移行計画
- ▼ シナリオ分析
- ▼ キャピタルマーケットによるデータ利用
- ▼ EU サステナビリティ報告書



過去に行われたレポーターサービスのウェビナーの例。



SCIENCE BASED TARGETS NETWORK
GLOBAL COMMONS ALLIANCE



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION



TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES



Climate



Water



Forests



Renewable Energy



Plastics



Scenario Analysis



Supply Chain



Water Accounting

ウェビナー

Access member webinars

April 5
2023 CDP Scoring Methodology Changes - Climate Change for Financial Services (password: climate)
[Slides](#) [Webinar](#)

February 23
CDP: Integrating the EU Taxonomy (Password: EU)
[Slides](#) [Webinar](#)

April 3
2023 CDP Scoring Methodology Changes - Climate Change (password: climate)
[Slides](#) [Webinar](#)

February 7
CDP 2023 Questionnaire Changes: Climate (Financial Services Sector) - Password: Climate
[Slides](#) [Webinar](#)

Show more

※ レポーターサービスのウェビナーは、グローバル全体で準備し提供しているため、言語は英語となります。一部のウェビナー（CDP質問書の変更点に関する解説）につきましては、日本語でも提供しております。

41の国と地域、全セクターの企業（400社以上）がメンバーになっています。

アパレル | バイオテクノロジー、ヘルスケア、製薬
金融サービス | 食品、飲料、農業
化石燃料 | IT & テレコミュニケーション | インフラ | 製造
素材 | 鉱業 | 電力
小売り | サービス | 輸送サービス



4.4/5

CDPの担当スタッフに対する満足度*



4.1/5

レポーターサービスに対する全体的な満足度*

*2022年 レポーターサービスメンバーアンケート調査

CDP Reporter Services | @CDP

メンバーシップ費用

1年間 1プログラムで 1,691,000円（税別）

気候変動、水セキュリティ、フォレストの3プログラムございます。
複数プログラムにお申込みいただく場合には、ディスカウントが適用されます。
メンバーシップの期間は、1月1日から12月31日までとなります。



開示支援

投資家の求める開示という観点で、設問ごとの詳細なガイダンスを提供します。ベストプラクティスを紹介し、改善点についてアドバイスをいたします。

- ▼ スコアフィードバック
- ▼ ギャップ分析
- ▼ ファイナルレビュー
- ▼ 随時のご相談 (e-mail)



データ & 分析ツール

豊富な公開情報を活用し、データに基づいた意思決定を促進します。

- ▼ セクター別データ抽出
- ▼ 比較分析レポート
- ▼ アナリティクス
- ▼ 回答への無制限アクセス



イベント

最先端の情報（トピック例：ネットゼロ、生物多様性）を提供しています。

- ▼ メンバー向けグローバルウェビナー（英語）
- ▼ 日本事務局でのイベント（日本語）

詳細については、以下の宛先までお問い合わせください：
reporterservices.japan@cdp.net